



釧路西ロータリークラブ会報

会長方針 「ロータリーを知って、いつも笑顔で会おう!!」

本年度 第3回(通算第2392回)

プログラム「金田丸出航式(家庭集会報告)」夜間例会

担当 親睦活動委員会

■2023年8月7日(月) 18時30分～ ■例会場:ANAクラウンプラザホテル釧路

【会長】金田 剛 【副会長】高田 智弘 【幹事】岡安 正人 【副幹事】小栗 直也・平 信二

★ 点鐘 金田 剛 会長

★ ロータリーソング

「君が代」「奉仕の理想」



ソングリーダー 杉野 史和君

★ 幹事報告 岡安 正人幹事



・8月のロータリーレートは1ドル=141円です。

・10月14日から15日に北見市で開催される「ライラセミナー」の御案内が届いております。参加して頂ける青年、会員がありましたらお知らせ下さい。

・米山記念奨学会より“ハイライトよねやま vol280号”が、RI日本事務局より“財団室NEWS”が届いております。

・シンガポール国際大会のチラシが届いておりますので回覧致します。

・釧路、釧路北、釧路東、釧路南、釧路ベイ浜中、根室ロータリークラブより活動計画書8月の例会プログラムが届いております。

※ベイクラブは今年度より通常例会の開始時刻を19時からに変更したとの案内が届いております。例会内容により18時30分からの場合もございますのでメーキャップの際はホームページまたは事務局にご確認下さい。

・2022-2023年度 久木ガバナーより年功バッジが届いております。会長よりバッジをお渡し致します。

【30年表彰】大場 恵治君



【40年表彰】谷口 次雄君



【50年表彰】張江 宣夫君



【本日のプログラム】

「金田丸出航式(家庭集会報告)」夜間例会
担当 親睦活動委員会

〈乾杯〉 加納 則好君



お晩でございます。乾杯をさせていただきます。
「ロータリーを知って、いつも笑顔で会おう」を
テーマで金田丸がいよいよ出航でございます。
1年間大変でしょうけれども、落馬せず無事帰港
して頂きたいなと思います。改めまして西クラブ
の発展、そして皆様方の会社のご発展とご健康を
御祈念申し上げまして乾杯したいと思います。
“乾杯!!”

〈就任挨拶〉 幹事 岡安 正人君



お晩でございます。何も挨拶を考えていなかった
のですが、7月の第1週目から、各クラブをまわ
る表敬訪問というのが1週間くらい続きまして、
その時に金田会長ですね、共に行動する機会が結
構あったんですけど、その時に感じた事が、金
田会長が破天荒だとかって、ちょっと予測つか
ない行動だとかっていうのもあるんですけど、実
は本当に心配りがあって人を思いやる気持ちもあ
って、そして本当にロータリーの事を何といま
すか大好きな気持ちが凄く伝わってきて、金田会
長とだったら楽しいロータリーの運営ができるん
じゃないかと、そういうふうに思いました。で、
だからがちりタグを組んで、今年は月に2回

★次週例会の御案内

2023年8月27日(日曜日) 12:00 ~
赤いベレー

「野遊会」移動例会

担当 親睦活動委員会

★ 点鐘 金田 剛 会長

しか例会はありません。ただ回数を減らすだけじゃなくて本当に楽しくて充実した例会といいますか、そういったものを、役員の方達と打合せをしながらやって行きたいと思います。あと1ヵ月に1回、家庭集会をやる事になっています。金田会長の重点目標の中にありますけれども、少人数でやる家庭集会を通して、友情を深めてお互いお互いを知ってですね、お互いを好きになって親睦を深めていく事がとても大事な事だと思います。まあ、そういった事も実践して行きたいと思いますし、そういった事を通じて会員の皆さんが西ロータリークラブの事を本当に好きになるような、そういった運営をして行きたいと思っておりますので、皆さん1年間どうぞ宜しくお願い致します。

<就任挨拶> 会長 金田 剛君



こんばんは！ 幹事に褒められまして非常に気分がよいです。今日は僕の出航という事で、まず谷口会員よりお酒を頂きまして、で、松田会員、前回の僕が会長の時の幹事なんですけれど、元会員ですね。何かわかりませんがお祝いを頂きました。そして看板を見てわかると思うんですけど、この看板は佐々木会員が作ってくれました。僕が馬が好きなので馬と、歌が好きなので歌をデザインに入れてくれました。金田丸“かねたまる”ですが、“金たまる”にひっかかましてひらがなで、皆様に“金たまる”ように(笑)

ただですね金曜日から僕ら「馬部」3人で恒例の札幌遠征に行きましたけれど、金がたまったかどうかは3人の表情を見て頂ければと思います。そうやって仲良く趣味でやっていますけれど、今年度は家庭集会を通して是非、仲良くなって頂いて、色んなシーンでロータリー活動以外でも進んで行ければという思いでいます。宜しくお願いします。今年度、皆さんの力を借りて、月2回の例会ですけど、恐らく釧路では僕らだけなんで周りのクラブはちょっと注目していると思うんです。本当に出来るのかとか、下に行かないのかと、そこを理解して、西クラブいいじゃないかと・・・そんな

ふうにして行きますので、皆さん1年間よろしくお祈りします。

<家庭集会報告>

1班 発表者 平 信二君



1班は7月24日の夜に、張江さん、小泉さん、那知さん、杉野さん、舟木さん、岡安さん、佐々木さん、平の8名で開催しました。それですね、中々現実的には難しいのかなと言いつつも、忌憚のない意見を出して下さいと言われていたので、まず出てきたのが「ゴルフ例会」です。ゴルフ例会、やらない方もいるので中々難しいというのがあるんですが、あと「麻雀例会」ですね。あと、谷口会員の所に皆で泊まりに行きたい、弟子屈に行ってみたいなど。僕7年目なのですがまだ行ったことが無いので、10年近く行っていないのではないかと思います。ちょっと計画します。そういうのもで出ましたし、ただ毎月のロータリー一月間プログラムですね、これをやるだけでは中々、勿論大事な事もあるんですけど、それ以外の事を色々やっていければと思います。私も副幹事をして色々して支えながら金田会長を支えて行きますので、皆様のアイデアを頂ければ、私が金田会長、岡安幹事にフィードバックしてやって行きたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

2 班 発表者 三木 克敏君



2 班は 8 月 4 日、鶴野のレストラン「オズ」にて行いました。残念ながら参加者は大場、加納、私の 3 名と少なかったんですけど、まじめな話になってですね、このコロナで 3 年、うちのクラブほとんどロータリー活動らしいものが出来なかった中で、お蔭様で会員が増加する事ができたと、その中で今年の 5 月からコロナが 5 類に移行になって、まず出たのが西クラブって凄い真面目なクラブだと。でクラブ事務所の三浦さんによく言われるのが、僕も会長幹事やった時に、ま、お堅いですよねと、褒める意味で言われたりしたんですけども、中々コロナもあってですねロータリーの真面目な部分というのは、どのクラブもそうでしょうけれども出来なかったというのがあると思います。で、話し合いの中で出たのは、ロータリーの根幹部分であるとか、米山とか、ロータリー留学生うんぬんというような、そういう事を行っているんだよという事の例会を限りある回数ですけど、例えば月 2 回を 3 回にして、足りなければ 30 分延長するような形で小船井さんを呼ぶ、足立先生を呼ぶという事で原点回帰のような例会というものもあってもらいたいよねという意見が出ました。それじゃあ、ロータリーの行事として、今、西クラブは小学生バレーボール大会と中学生柔道大会をやっていますけれど、その他はどうなんでしょうかと、地区の補助金があるものの、ここ数年、補助金の申請というものが行われて来なかったと、補助金というものをクラブ全体で久しぶりに申請してみたいなど、それから今はスポーツでバレーボールと柔道をやっていますが、文化系で、例えばなんです、「読書感想文」これ、私知らなかったんですけど、昔うちのクラブでやっていたそうなんです。学校の先生の審査員がなくなったという事でそこから途切れてしまったと。今、生成 AI とチャット GPT とかっていうの

があるので中々こう読書感想文と言われても難しいのかなというのがあるんですけど、でも、どうしても文化的なものがいいんじゃないかと。で、まあ私の提案なんですけども、僕も会長の時からずっと温めていたのが、絵画コンクールというのを考えていました。釧路の夕日だとかテーマを毎年決めて、小学生なら小学生を対象に絵画コンクールをやる。そこに釧路新聞でも巻き込めば乗ってくるでしょうし、会場を設けて釧路西会長杯何々とやったら親子で来るでしょうし、そういった関係のものも 1 つあっていいんじゃないでしょうか。そんな真面目な話になりました。僕が会長をやった時に絵画か作文をやりたいかったというのが凄くあって、今でもやりたいなというのが少しあって、それからクリスマス家族会とかですね、今、社会福祉うんぬんに出していますけれども、そもそも我々のテリトリーである所の、鳥取小学校とか鳥取西小学校とか、中学校はあきらめムードがあるんですが、小学校は読書を一生懸命やっています、図書館の図書が足りないという状況が続いているんですね。例えばですけどもクリスマス家族会の募金を向う 3 年間、鳥取小、鳥取西小に支援するとか、そういう事も出来るんじゃないかなという話になりました。私自信が経験がないのですが交換留学生在釧路に来た時には釧路西クラブはやっておりませんでしたし、石川さんからそういう話を聞いて、ああそうなんだと、先輩方から出たのは、やはり、もう一度そういう事をやる。例えば釧路高専はフィンランドとタイから留学生は毎年必ず来ています。じゃあ、校長も変わったんですけど、校長と留学生を呼んで、そういう話を聞く会をやるとか、話をやった後にクリスマス家族会に招待するとか、そういったような話が出ました。1 時間半くらいだったのですが、ほぼほぼ真面目に話が出ました。もし、取り入れられるような事があれば宜しくお願いします。

< 締めのご発声 > 請川 透 君

